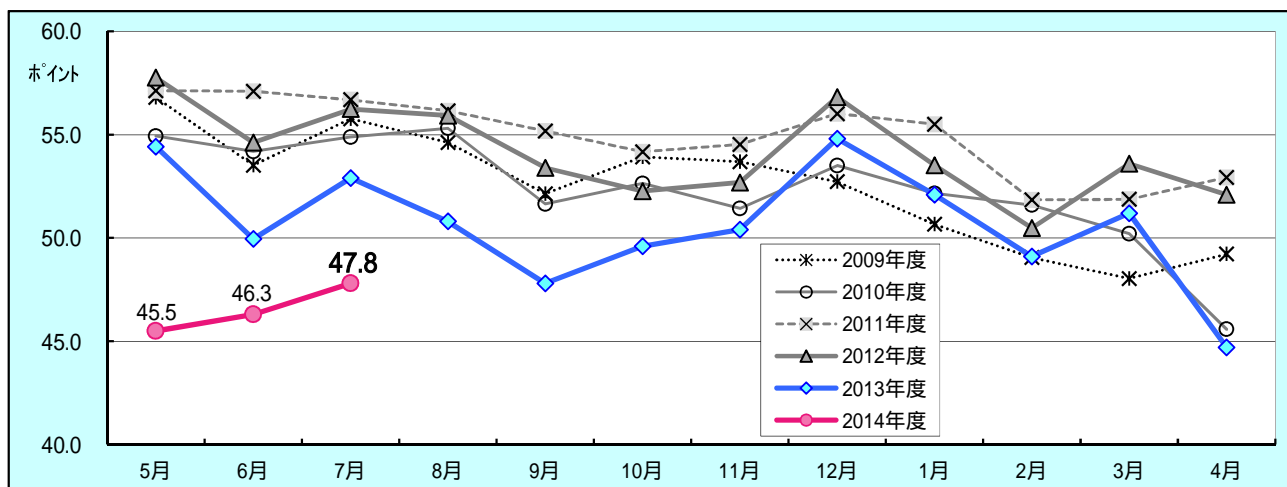


岡山生活者意識調査

7月の岡山県民の消費意向得点は47.8ポイント と引き続き上昇。けん引役は若者に替わって30代層に。

消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は、夏季ボーナスの支給率が2年連続増加がみられる真っ只中において、例年の水準にははるかに及ばないものの、前月に比べ1.5ポイント増と着実にアップしています。例年7月度は前月度に比べ消費意欲は確実に上昇するのが通例で、昨年は特にボーナス支給率が増加に転じたことを背景に大幅アップがみられましたが、今回は比較的穏やかな消費意欲アップとなっています。

7月度見通しで意向度が前月に比べ大きく伸びているのは「女性(46.5 49.1p)」および「30代(46.1 51.7p)」であり、特に「30代女性(53.3p)」が高い水準を示しています。職業別では前月に引き続き「女性社員(53.3p)」が他の層に比べ消費意向得点を大きく高めています。

暮らしシーン別の注力度の観点からみると、前年同月と比べて増加している分野は今回は見当たらず、低調といえます。ただ、夏休みを控え「レジャー総合」は前月から伸びています。特に旅行を中心とした「観光・行楽」が53.2pと前月に比べ4.7ポイント高まっており、他に「食費・外食」が48.8p(前月差+1.8ポイント)、「人づきあい」56.0p(同+1.4ポイント)が目立っています。

さて、堅実な消費意向上昇の過程で、景気回復はどう捉えられているのでしょうか。5月末の景気回復実感者はモニター586名中41名で7.0%と大きく伸びましたが、6月末では592名中37名で6.3%と再び減少し、実感度は夏場に向けて一息ついた感があります。

実感者37名モニター個人での生活インサイトの特徴をみると、昨年10月末から2か月連続で回復実感を抱いている人(リテンション)は16~17名(前月16名)水準でしたが、今回一挙に19名を数え、リテンションの点では着実にアップしているとみてよいようです。また年代的には40代以上の人の割合が増加している点が今月の特徴といえます。暮らしシーン別注力度からみると、回復実感を抱く人は全体平均と比べて、7月度では「食費・外食66.9p(全体48.8p)」および「スポーツ・娯楽60.8p(同45.5p)」「観光・行楽68.2p(同53.2p)」といった夏休み需要に生活力点を置く意向が高くなっています。

1. 消費意向

次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	52.5	-	52.2	-	52.8	-	56.3	-	52.3	-	47.9	-	53.4	-
2010年4月	54.9	1.9	52.5	4.5	57.4	0.8	53.3	3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	5.7
5月	54.2	0.7	50.8	2.0	57.9	3.6	52.8	7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	0.9	53.3	2.1	56.8	0.5	52.5	8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	2.3
8月	51.7	0.5	49.3	2.0	54.1	1.1	51.0	5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	1.3
9月	52.6	1.3	51.0	2.7	54.3	0.2	52.3	3.4	54.4	2.1	51.0	1.3	52.8	1.1
10月	51.4	2.3	48.5	6.2	54.4	1.7	49.3	7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	4.4
11月	53.5	0.8	51.6	1.3	55.5	3.0	53.4	5.3	53.2	0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	2.3	55.2	5.4	52.3	1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	1.5	55.3	6.6	49.0	4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	0.4	51.6	8.3	48.8	1.7
3月	45.6	3.6	42.3	6.1	48.9	1.1	46.5	5.3	46.5	3.4	42.7	2.9	46.7	2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	0.4	55.3	0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	1.6	60.9	5.1	57.8	1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	2.7	50.1	3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	1.1	51.6	1.6	55.2	8.0	47.8	3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	1.6	62.3	3.7	57.3	2.3	57.9	3.4	54.3	1.5
5月	54.6	2.5	53.7	1.2	55.6	3.7	56.7	1.1	56.4	3.6	54.3	1.3	51.5	4.2
6月	56.2	0.4	56.0	0.3	56.5	1.2	60.2	1.0	58.4	2.3	52.6	0.1	54.4	0.9
7月	55.9	0.2	55.0	0.7	56.9	0.3	57.5	3.4	57.8	0.0	53.2	1.5	55.3	2.3
8月	53.4	1.8	53.7	0.9	53.1	2.7	55.8	0.6	53.5	5.8	53.4	0.9	51.5	0.9
9月	52.3	1.9	53.6	0.6	51.0	4.4	53.1	2.7	55.0	2.8	53.2	0.6	48.5	3.3
10月	52.7	1.9	52.5	0.3	52.8	4.0	55.4	0.6	54.1	3.8	50.9	1.7	50.8	2.5
11月	56.8	0.8	57.3	4.4	56.3	2.8	60.8	0.3	60.1	2.9	54.9	1.6	52.1	0.8
12月	53.5	2.0	54.3	0.4	52.7	4.5	58.9	3.3	52.8	5.9	52.5	0.1	50.5	4.8
2013年1月	50.5	1.4	52.5	2.0	48.5	4.8	50.2	1.1	52.5	4.0	50.0	0.8	49.3	0.7
2月	53.6	1.7	53.1	1.8	54.1	1.7	58.2	6.6	52.5	2.7	49.7	1.9	54.1	1.7
3月	52.1	0.8	52.2	1.8	52.0	3.5	54.5	0.2	53.0	3.7	52.1	2.9	49.2	2.6
4月	54.4	3.3	53.6	4.4	55.2	2.3	60.3	2.0	52.2	5.1	53.6	4.3	52.2	2.1
5月	50.0	4.6	47.6	6.1	51.1	4.5	54.1	2.6	50.4	6.0	48.9	5.4	48.8	2.7
6月	52.9	3.3	51.0	5.0	53.8	2.7	55.6	4.6	55.7	2.7	51.0	1.6	50.1	4.3
7月	50.8	5.1	49.5	5.5	51.6	5.3	52.0	5.5	52.7	5.1	49.4	3.8	49.4	5.9
8月	47.8	5.7	46.5	7.2	48.6	4.5	47.5	8.3	50.0	5.8	45.9	7.5	47.7	3.8
9月	49.6	2.7	49.4	4.2	49.7	1.3	53.9	0.8	50.9	4.1	47.3	5.9	49.1	0.6
10月	50.4	2.3	50.4	2.1	50.4	2.4	48.8	6.6	50.8	3.3	50.8	0.1	50.1	0.7
11月	54.8	2.0	53.1	4.2	55.6	0.7	60.8	0.0	56.7	5.6	53.5	1.4	50.7	1.4
12月	52.1	1.4	50.0	4.3	53.1	0.4	55.6	3.3	54.5	1.7	51.1	1.4	48.2	2.3
2014年1月	49.1	1.4	48.0	4.5	49.7	1.2	53.6	3.4	49.2	3.3	50.8	0.8	44.6	4.7
2月	51.2	2.4	48.0	5.1	52.8	1.3	54.5	3.7	53.7	1.2	51.0	1.3	46.6	7.5
3月	44.7	7.4	42.2	10.0	45.9	6.1	51.5	3.0	46.2	6.8	43.0	9.1	42.0	7.2
4月	45.5	8.9	43.5	10.1	46.5	8.7	53.0	7.3	46.7	5.5	45.3	8.3	41.5	10.7
5月	46.3	3.7	45.8	1.8	46.5	4.6	55.1	1.0	46.1	4.3	46.2	2.7	43.1	5.7
6月	47.8	5.1	45.2	5.8	49.1	4.7	50.9	4.7	51.7	4.0	46.6	4.4	43.4	6.7
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2015年1月														
2月														
3月														

表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

2. 暮らしシーン別の注力度

次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	-	44.2	-	56.6	-	72.2	-	81.4	-	33.9	-	74.8	-
2010年度	73.6	0.6	43.1	1.1	55.3	1.3	72.4	0.2	81.7	0.3	32.9	1.0	71.6	3.2
2011年度	73.4	0.2	44.7	1.6	57.8	2.5	72.6	0.2	83.5	1.8	33.4	0.4	73.4	1.8
2012年度	73.5	0.1	52.7	8.0	60.5	2.7	62.4	10.2	75.2	8.3	34.4	1.0	65.0	8.4
2013年度	72.4	1.2	50.7	2.0	57.5	3.0	60.0	2.4	75.6	0.4	32.4	2.0	65.4	0.4
2013年4月	74.1	3.1	51.8	8.6	60.6	3.4	62.9	4.0	74.3	2.7	33.4	5.4	64.1	2.1
5月	71.7	5.3	50.3	5.0	58.4	3.0	60.1	5.6	75.1	0.2	31.2	3.6	66.7	0.6
6月	71.9	3.0	50.6	4.8	56.7	5.6	60.3	4.5	75.7	0.6	31.0	6.7	65.9	1.1
7月	73.6	1.3	51.9	2.4	56.8	4.6	56.7	4.2	75.1	0.2	31.4	4.3	65.0	2.8
8月	71.2	1.9	49.4	1.4	55.8	3.7	59.3	2.1	75.6	2.3	31.7	2.8	65.0	2.6
9月	70.9	1.3	49.9	0.8	56.8	3.8	59.3	3.3	74.1	1.3	29.9	1.9	63.0	2.2
10月	72.0	0.8	50.3	1.7	58.2	0.4	60.2	3.1	75.6	0.1	32.2	3.3	65.9	0.9
11月	74.6	1.2	53.8	0.1	59.9	0.5	60.6	1.0	76.7	1.6	35.8	0.7	65.7	3.8
12月	73.3	1.0	52.4	1.3	58.8	1.9	60.1	0.9	77.9	0.7	35.3	2.2	66.4	2.0
2014年1月	70.6	0.7	49.3	0.2	55.3	3.5	59.1	2.4	77.0	0.6	33.8	2.4	65.8	1.5
2月	72.3	2.1	51.1	1.2	57.0	2.2	60.1	0.8	74.7	1.3	35.6	4.2	65.4	2.2
3月	72.2	0.9	47.8	2.1	55.9	4.6	61.4	0.6	74.9	0.5	27.5	5.9	65.8	4.2
2014年4月	71.9	2.2	48.5	1.8	56.1	4.5	60.5	2.4	76.3	2.0	26.3	7.1	*	*
5月	69.9	1.8	47.0	3.3	54.6	3.8	59.7	0.4	76.7	1.6	27.7	3.5	65.9	0.8
6月	71.3	0.6	48.8	1.8	56.0	0.7	58.9	1.4	75.3	0.4	27.7	3.3	63.5	2.4
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2015年1月														
2月														
3月														

調査時期	レジャー総合		趣味・遊び		余暇・レジャー		学び・教養	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	57.9	-	58.0	-	54.6	-	61.0	-
2010年度	58.1	0.2	56.1	1.9	53.2	1.4	64.9	3.9
2011年度	58.6	0.5	57.0	0.9	54.0	0.8	64.9	0.0
2012年度	60.0	1.4	62.8	5.8	59.5	5.5	57.7	7.2
2013年度	56.9	3.1	58.2	4.6	55.8	3.7	56.6	1.1
2013年4月	60.0	6.8	61.4	9.5	60.3	6.5	58.2	4.7
5月	57.8	5.6	59.3	7.6	56.6	6.2	57.4	3.0
6月	57.2	4.5	58.3	5.9	56.6	5.0	56.7	2.6
7月	58.1	5.6	59.4	7.1	59.5	6.6	55.5	3.2
8月	56.1	4.5	57.3	7.3	53.3	7.8	57.8	1.5
9月	56.5	2.6	57.8	4.0	55.2	2.8	56.4	0.9
10月	56.1	2.7	57.6	1.0	56.1	2.4	54.5	1.8
11月	56.8	1.4	58.9	2.5	56.2	1.5	55.4	0.2
12月	56.2	0.0	57.4	1.5	54.1	0.1	57.2	1.2
2014年1月	54.5	2.1	55.3	3.1	51.4	2.8	56.8	0.6
2月	56.9	0.1	58.6	1.3	56.1	0.3	56.1	1.1
3月	56.1	1.4	56.8	1.7	53.9	2.7	57.5	0.3

2014年度より修正・新設分野

- レジャー分野(修正)
- 「趣味・遊び」「余暇・レジャー」「学び・教養」
- 「スポーツ・娯楽」
- …観戦、コンピュータゲーム、ギャンブル等を含む
- 「観光・行楽」
- …宿泊・日帰り旅行、ドライブ等を含む
- 「趣味・文化」
- …各種趣味創作、映画音楽鑑賞、習い事等
- 「地域活動」(新設)
- …地域活動、ボランティア活動
- 「子供の教育」(新設)
- …生計を共にする大学(院)生以下の子供がいるモニターに関して(該当標本)

調査時期	レジャー総合		スポーツ・娯楽		観光・行楽		趣味・文化		地域活動		子供の教育	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差	子供有モ ニター数	
2014年4月	50.4	9.6	45.0	-	54.2	-	52.0	-	38.9	-	69.3	221
5月	48.4	9.4	45.3	-	48.5	-	51.5	-	40.5	-	70.0	244
6月	50.3	6.9	45.5	-	53.2	-	52.3	-	38.1	-	68.4	245
7月												
8月												
9月												
10月												
11月												
12月												
2015年1月												
2月												
3月												

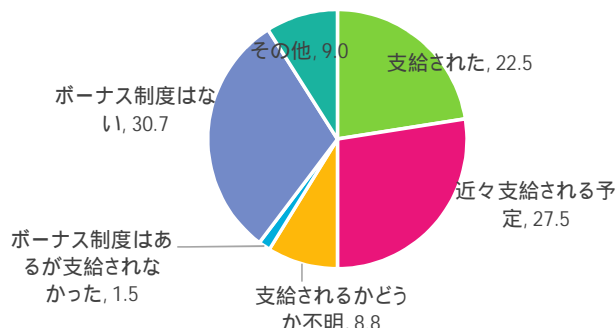
注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

【特別調査】 夏季ボーナスの支給状況

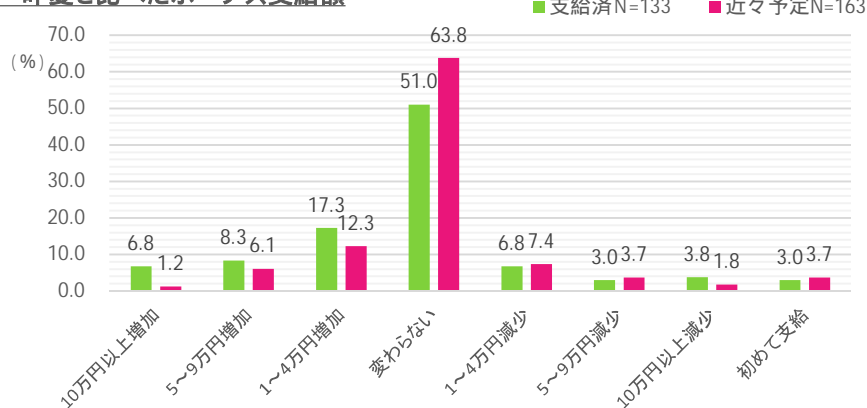
今回6月末調査時点では、夏のボーナス支給時期の中間期に当り、支給された人と近々支給される予定の人がほぼ半々の状況で、支給済が23%、近々予定が28%となっています。また支給されるかどうか分からない人が9%、ボーナス制度がない人は31%存在します。制度があっても支給がなかった人は2%を示しています。

今夏のボーナス支給状況(6月末時点) N=592



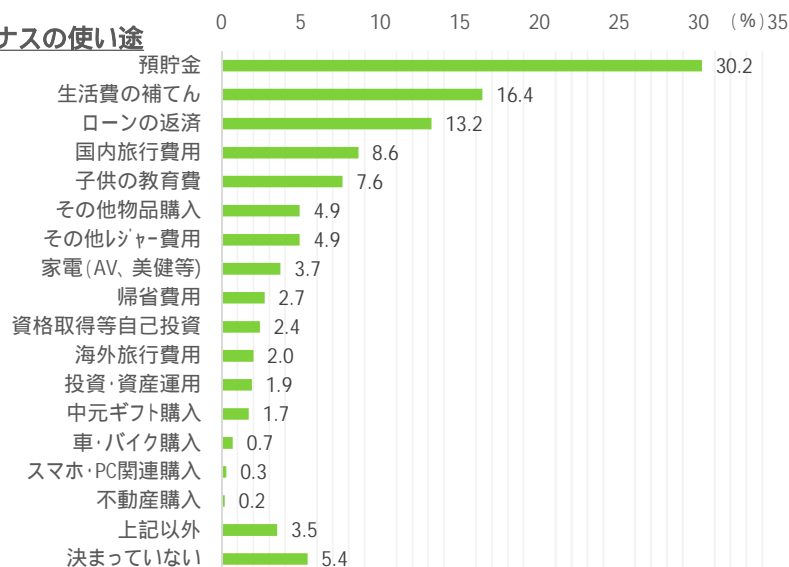
支給額は昨年夏のボーナスと比べ全般的には増えているようです。そして、既に支給された人のほうが近々支給予定の人よりも増加している傾向が見られ、大手企業・団体が先行する関係上、増加幅は大手企業等で大きいことがうかがえます。なお支給済の人の平均額は3.37ヶ月となっています。

昨夏と比べたボーナス支給額



夏のボーナスの使い途は予定も含めて、まず「預貯金」次いで「生活費の補てん」さらに「ローン返済」が三大使途。自由使途としては国内旅行費と子供教育費、物品購入では常常欲しかった家電等に人気が集まっています。また帰省や海外旅行、その他レジャー費にも使われる割合が高くなっています。

夏ボーナスの使い途



調査概要 調査時期 : 2014年6月25日(水)～2014年7月1日(火)
調査対象 : 岡山県在住の男女592名
調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)
回答者プロフィール : 男性31.9%女性68.1% 20代9.0%、30代32.8%、40代31.8%、50代以上26.4%
岡山市52.9%、倉敷市23.1%、その他の市町村24.0%

この件に関するお問い合わせ先
協同組合 岡山情報文化研究所 / 神田、原内
〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>